

【ポスター発表】

**小・中学校教師のボランティア活動と奉仕活動の理解について**

ーボランティア活動と奉仕活動の比較を通してー

○ 金城大学社会福祉学部 岡村 綾子 (3446)

キーワード: ボランティア活動、奉仕活動、理解

**1. 研究目的**

小・中学校の教師たちのボランティア活動や奉仕活動の理解が児童や生徒のボランティア活動の理解に影響を及ぼしているのではないかと考え、大学生を対象にボランティア活動や奉仕活動の理解について検討を行った。その結果、小・中・高等学校教育におけるボランティア活動とは、ボランティア活動を体験することとして捉えている者が7割以上いることがわかった。このことは、学校教育の中でボランティア活動を正しく理解させる必要があると考えられた。特にボランティア活動と奉仕活動の違いも学校教育の中で適切に説明されていないと考えられた。

以上のことより、小・中学校の教師たちのボランティア活動や奉仕活動の理解が大学生の理解に影響を与えていると考えられる。

そこで、小・中学校の教師たちのボランティア活動や奉仕活動についてどのように理解しているかを検討することにした。

**2. 研究の視点および方法**

調査対象: X市内の小・中学校教師を対象とした。X市の教育委員会に了解を得たうえで、X市内の各学校を訪問し、学校長に調査の趣旨を説明し、了承を得られた学校の教師に学校長を通して調査用紙を配布した。

調査期間: 2009年7月下旬より9月下旬に実施した。

調査内容: ボランティア活動への参加経験及び参加頻度や活動の内容、ボランティア活動についてのイメージ、ボランティア活動と奉仕活動の違いなどについて調査を行った。

調査方法: 調査用紙の回収にあたっては、学校ごとに一括返送してもらった。

調査用紙は小学校8校、中学校3校計11校に配布し、回収数は154名分であった。そのうち有効回答のものは142名分であった。

**3. 倫理的配慮**

調査対象者には、研究の趣旨と内容、得られたデータは研究目的以外には使用しないことについて文書で説明し、質問紙の返送をもって研究協力受諾とした。また、調査結果に

においては検討・分析に際して個人が特定できないように配慮した。

#### 4. 研究結果

ボランティア活動と奉仕活動の違いについて尋ねたところ、「ボランティア活動と奉仕活動は違う」と回答した者は76名、「ボランティア活動と奉仕活動に違いはない」と回答した者は66名であった。

ボランティア活動と奉仕活動の解釈を選択肢の中から3つを選んでもらったが、選択肢の意味・内容が類似しているものがあるので、選択肢を能動的な活動、受動的な活動、利己的な活動、非利己的な活動の4つに分類することにした。

「ボランティア活動と奉仕活動は違う」と回答した76名のうち、ボランティア活動の解釈として、能動的な活動を選んだ者が73名、非利己的な活動を選んだ者が61名、利己的な活動を選んだ者が48名、受動的な活動を選んだ者が22名であった。またこの76名のうち、奉仕活動の解釈として、非利己的な活動を選んだ者が60名、受動的な活動を選んだ者が60名、能動的な活動を選んだ者が31名、利己的な活動を選んだ者が15名であった。しかし、この76名の中には「ボランティア活動と奉仕活動は違う」と回答しながら、そのうち6名はボランティア活動と奉仕活動の解釈が同じであった。

他方、「ボランティア活動と奉仕活動に違いはない」と回答した66名のうち、ボランティア活動の解釈として能動的な活動を選んだ者が61名、非利己的な活動を選んだ者が59名、利己的な活動を選んだ者が31名、受動的な活動を選んだ者が15名であった。またこの66名のうち、奉仕活動の解釈として、非利己的な活動を選んだ者が58名、能動的な活動を選んだ者が52名、利己的な活動を選んだ者が23名、受動的な活動を選んだ者が22名であった。この66名の中においても、「ボランティア活動と奉仕活動に違いはない」と回答しているにもかかわらず、ボランティア活動と奉仕活動の解釈が異なるとした者が22名もいた。

#### 5. 考察

「ボランティア活動と奉仕活動は違う」と回答しているにもかかわらず、ボランティア活動と奉仕活動の解釈が同じになっている教師や、「ボランティア活動と奉仕活動に違いはない」と回答しているにもかかわらず、ボランティア活動と奉仕活動の解釈が異なっている教師がいることが明らかになった。このようなことから教える立場の教師のボランティア活動と奉仕活動の理解や解釈に混乱があると指摘できる。

このようにボランティア活動と奉仕活動の正しい理解が得られていない現状がある限り児童・生徒が正しい理解をするように指導することは期待できない。まずは教える側に正しい理解や解釈ができるよう求める必要がある。